

# 師走 愛南文芸

## 城辺俳句会

## 城辺川柳会

大根まく西の空には鳥の群れ  
妬心まだくすぶりやまぬ鶏頭花

山田 静恵  
橋本 百代

母の愛重たい荷物身に沁みる

沖 佐賀

へり飛ばぬ日の秋空の寧けしや  
展望を遮るすすき風渡る

仙波登志子  
宮田志賀子

愛南のカツオ道後で舌鼓  
孫の愛嬉しいけれどまだ不足

本多 暁  
飯田 律子

秋高し鷗羽搏き滑空す  
振り返り又振り返り秋惜しむ

井手 幸子  
吉田 丸美

乳歯抜けた笑顔の児童愛らしい  
沢山の子蜘蛛かかえて蜘蛛の愛

本多 一会  
矢鋪 都

天神の千年祭碑小鳥来る  
露草の折れ曲がり咲く庭の隅

山本 節子  
大浜 紀子

擦り寄って素敵な愛をくれる猫  
好き嫌い愛あればこそ言えるひと

藤森 玉子  
木戸富士子

七千歩後はきままたに天高し  
露けしや放置自転車草叢に

加納 幸子  
田村 治子

欲しいのは小春日和のような愛  
一人占めしたくなるのもきつと愛

橋本 百代  
稲田つるみ

変哲のなき日蠶螂飛んで来て

大和田いそ子

### ▶俳人をご紹介します

檳榔子俳句会 山口堇さん(赤水)

美しい季語にあこがれて新聞に投句したのがきっかけとなり、檳榔子俳句会に参加させて頂くようになりました。

そこで熱心に指導してくださる先生から俳句の基本を学びました。毎月結社(航標)の締め切りに追われ、また自分の思いを17音に表



す事のむずかしさに悪戦苦闘しておりますが、しかし、師の「続けること」この言葉に励まされ助けられ今日に至っております。

心惹かれる句に触れる喜びに感謝しつつ、これからも自分なりに精進を重ね俳句とともに一日一日を過ごせる事を願っております。

※名前は俳号です

## はじめまして。赤ちゃん。

10月受け付け分(敬称略)

地区名	子の名	保護者
-----	-----	-----

## ご冥福をお祈りします。

10月受け付け分(敬称略)

地区名	亡くなった方	満年齢
-----	--------	-----

※上記情報は、広報紙掲載に対して、ご家族等に同意を頂いております。